



前駐日モロッコ王国大使夫人
日本トイザラス創業メンバー

アールールうた子

区政レポート

2024 夏

アールールうた子
公式サイト ▶



都市整備費 0.7%

都市防災機能向上に
むけた調査検討

環境土木費 5.1%

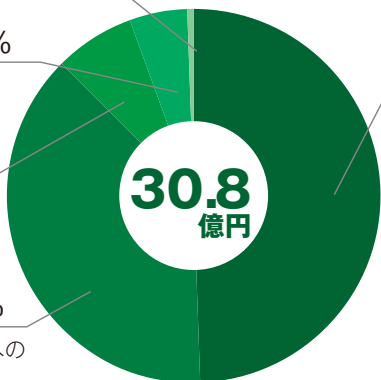
築地川アメニティ整備
構想の設計等

福祉保健費 6.7%

ベビーシッター事業や
ワクチン予防接種

諸支出金 38.1%

将来需要に向けた基金への
積立て



総務費 49.4%

主に能登半島地震を
踏まえた防災対策

みなさま こんにちは。本区では7月2日に6月補正予算が可決しました。能登半島地震や昨今の激甚化する災害を踏まえ公助だけでなく自助の促進を図る施策等が第一回定例会を踏まえ盛り込まれています。

私は本区の唯一の都民ファーストの会所属議員として東京都と更に連携して、セーフティファースト、チルドレンファースト、ヘルスファーストの政策を進めています。

主な内訳は次のとおり

セーフティファースト

能登半島地震を踏まえた
防災対策



15.2億円

防災用品カタログギフト
1人あたり5千円

セーフティファースト

密集街区における防災機
能向上に向けた検討



0.1億円

ポケットパークや無電
柱化

ヘルスファースト

小児インフルエンザ新型
コロナワクチン費用



1.9億円

子育て世帯、高齢者への
費用助成

チルドレンファースト

ベビーシッター利用支援
事業などの拡充



0.2億円

子育て家庭のセーフティ
ネット強化

あるある
中央区

防災用家庭備品カタログによる備蓄促進など、区内でも先進的な減災・防災に関する予算が確保され、より安心がある中央区が実現します!

アールールうた子 プロフィール

東京都出身。小池都知事とは大使夫人時代より親交。20年間7か国でモロッコ王国大使夫人として数々の社会貢献活動。発達障害児の子育て。半身麻痺の夫の介護8年目。隅田川テラス花守。東進ハイスクール講師。



あるある アールールうた子 区政レポート

防災・子育て支援事業の対象者と詳細について

防災用品カタログやエレベーター防災キャビネットの無料配布

在宅避難に必要な備蓄の後押しを図るため防災用品カタログギフトを配布

一人5,000円相当

対象者：令和6年9月1日時点の区民の方および、令和7年3月31日までに区民になった方。

防災キャビネット未設置のエレベーターを対象に配布

対象者：マンション管理組合、自治会、自主防災組織等



防災キャビネット▶



ベビーシッター利用支援事業の拡充

一時預かり保育の補助上限を見直し、保護者の疾病や産後うつなど臨時・緊急的な需要に対応

月補助上限：児童1人あたり月12時間→月20時間



令和6年第1回定例会 アールールうた子の主な質疑

※以下の質疑が、防災対策の補正予算成立へと繋がりました。

1 区道の無電柱化

Q アールールうた子 中央区全体の無電柱化率は46.1% 安全なまちのため 更なる推進が必要ではないか？

A 中央区長 中央区無電柱化推進計画に基づき防災上重要な路線から整備し、国や都の補助金を活用し、無電柱化を推進します。



安全がある

補正予算で密集街区の歩道幅員が確保できない路線状況把握と課題解決への検討開始

2 マンション防災対策

Q アールールうた子 マンション防災対策のさらなる推進についての区の取組は？

A 中央区長 マンション居住者の自助と共助の取組が重要。区は防災組織づくりや防災訓練普及を図る。



安心がある

マンション居住率9割以上を鑑みエレベーター防災キャビネットの配布事業を通じ居住者組織構築も期待

3 区民の防災備蓄

Q アールールうた子 区民のトイレ等の備蓄に関わる現状と今後の備蓄促進に向けた取組は？

A 中央区長 在宅避難を前提としている本区の家での備蓄状況は不十分であり、区は防災用品のあっせん、普及啓発を強化し、備蓄の必要性を訴える。



安心がある

防災用品カタログを秋に全世界に配布予定。カタログギフト券で備えを後押し。

4 財源の確保

Q アールールうた子 ふるさと納税の流出34億円、法人住民税の一部国税化などで90億から100億の影響がある。財源は楽観視できない。どう財源確保を考えているか？

A 中央区長 不合理な税制改正に対し見直しを求め、特別区交付金の算定充実を国や都に働きかけ、施策の効率的な執行や基金の積立てを進めます。

財源がある

ふるさと納税を7月10日より中央区推奨土産品や新橋演舞場の観劇券を新たに加えるなど伝統と文化の返礼品拡充。

